

みむろ

第138号
千種小学校
R6.7.12

みんなが幸せなのが一番

学校長 上山 昌秀

今日三日、二十年ぶりに新紙幣が発行されました。新しい一万円札には渋沢栄一の肖像画が描かれています。

渋沢栄一は、「日本経済の父」とも言われ、銀行制度や株式会社制度を普及させた人物です。大河ドラマ「青天を衝け」などによると、彼は幼い頃から母親に「あんたが嬉しいだけじゃなくて、みんなが嬉しいのが一番なんだ」と言っていて聞かされて大きくなり、大人になってからも「俺ひとり満足でも、この家の商いがうまくいっても、この世の中みんなが幸せでなかったら俺は嬉しいとは思わねえ。みんなが幸せなのが一番なんだ！」と言って、日本中の人々の生活を良くするために五百もの会社を設立したり、六百もの教育機関・社会公共事業の支援をしたりしたようです。

「自分だけでなく、みんなが幸せなのが一番」という考えは、私たちも大事にしたいものです。先日、全校朝会で児童のみんながこの考えを千種小学校校歌の歌詞に照らし合わせてみました。校歌の歌詞には、設立当時のみんなの思いや願い、期待が込められています。「強い体に夢を抱き、こころ豊かに支え合い、ともに学んで生き生きと明日に進んでいこう」と歌っています。三番とも

に「自分ひとり」ではなく、「仲間たち」そして「みんなの千種小学校」とあります。渋沢栄一さんの「みんなが幸せ」に通じているように思います。みんなの千種小学校。自分ひとりで進んでいくのではなく、「みんなの嬉しい気持ちを大切に」仲間とともに明日に進んでいきたいと思います。

一学期が終了し、夏休みに入ります。保護者、地域の皆様には、本校教育の推進にご理解とご支援を賜り誠にありがとうございます。夏休み期間中も、子どもたちへの温かい見守り・励ましをどうぞよろしくお願いします。

ICT端末活用で

便利になってきたからこそ

ICT教育担当 小林 博紀

六粟市の小中学生に一人一台タブレット端末が整備され四年が経ちました。整備されて以降、ICTを活用した授業が徐々に増えてきています。

ICT端末活用の利点は「個人から全体への情報の発信・共有のしやすさ」だと私は考えております。授業内では、課題に向けて児童同士で話し合う時間を設けることが多々あります。ICT端末を用いると、多くの児童が一緒に自分の考えを友だちに発信することができます。それと同時に友だちの意見を受け取ることもできます。そして、

受け取った情報を視覚的に捉え、自分の意見と比べ、課題解決に向け、思考を深めていきます。一度に多くの意見を知ることができる「情報の共有」は、ICT端末を活用するからこそできることです。

しかし、課題もあります。「すべてデジタルでよいのか」ということです。デジタルでは、自分の考えを端的に伝えることができます。しかし、打ち出された文章だけでは、どうしても考えたのか意図や理由など読み取ることができないものも多くあります。そこで、デジタルで発信するだけでなく、自分が発信したものをもとに、伝えたい相手に分かりやすく説明することも伝える力を身につけていく上で重要になってきます。授業では、ICT端末を使うことを目的にするのではなく、自分の考えを表現するためのツールとして使っていくるように指導していきたいと考えております。

これからは大人だけでなく子どももICT端末を使う時代になってきています。スマホやタブレットをいつでも持ち歩き、コミュニケーションツールやSNSで情報のやりとりを容易にすることができてしまっています。文字でのやりとりが容易になってきた社会だからこそ、ICT端末に頼りすぎるのではなく、人と対面したコミュニケーションを大切にしていきたいです。

見守り隊の皆様のおかげです。

毎日朝早くから子どもたちを見守ってくださりありがとうございます。お陰様で、児童は本年度も安全に登校することができています。

七月の行事予定

- 十二日(金) 給食最終日
- 十九日(金) 一学期終業式
- 二十日(土) 夏季休業日

(～九月一日まで)

二二日(月) 個別面談一日目

二三日(火) 個別面談二日目

二八日(日) 小中合同PTAリサイクル活動

八月の行事予定

- 三日(土) 四日(日) 六年生合宿
- 十一日(月) 山の日
- 十三日(火) ～十五日(木) 学校閉鎖日
- 二五日(日) PTA奉仕作業

九月の行事予定

- 二日(月) 二期始業式 □座振替日
- 四日(水) 給食開始 身体測定

電子オルガンをいただきました

本校卒業生である徳田光昭様から電子オルガンを寄贈いただきました。音楽の授業等で大切に使用させていただきます。ありがとうございます。



七夕集会をしました

今年も地域の方から笹竹をいただき、四年生が中心になって全校生で飾り付けました。大きな大きな七夕飾りが二つ完成しました。ありがとうございました。



さんかんひ

一年

「おおきなかぶ」のげきをしました。ぼくは、かたりをしました。かぶをぬいでいるみんなが、ちからをあわせて、とつてもじょうずでした。れんしゅうのときは、あまりうまくできなかつたけれど、ほんばんのときは、うまくできなかつたけれど、ぼくは、かたりのやくが、とつてもたのしかったです。

おおきなかぶのげき

一年

わたしは、おばあさんのやくをしました。おじいさんとおばあさんと、かぶをぬいたけれど、ふたりではぬけませんでした。おあさんがみにきてくれて、きんちようしました。そのあと、まご、いぬ、ねことねずみがきて、かぶはぬけました。うれしかったです。

プールでできるようになれ

二年

一、二年でプールをしています。今は、小プールだけ、三年生になったら、大プールになるから、おぼれるかもしれないとふあんです。一年生のときのロケットスタート(けのび)は、そんなに前にすすめなかつたけれど、二年生になったら、いきおいをつけてプールのはしからはしまで、まっすぐにできたから、一年生のときよりも、できるようになったなあと思いましたが、ビートばんでのバタ足も一年生のときは、はんぶんくらいしかすすめなかつたけれど、二年生では、もつといけるようになってよかったです。三年生になったら、もつとじょうずになりました。

プール

二年

一、二年でプールをしています。ぼくは、バタ足がにが手です。はじめのときは、だるまうきとふしうきも、わりでした。お母さんが、「できないと思うからわりだけ、できると思

つたらできる。

と言ってくれました。だから、ぼくは「できる」と思ってたつたら、できました。今では、ふしうきも、だるまうきも長いじかんできます。水にうくようになつて、プールのたのしいです。つぎに、ちようせんして「できる」ようになりたいのは、ビートばんをつかつてのバタ足です。がんばります。

ぼうぜ小学校とのオンライン交流会

三年

ぼうぜ小学校とのオンライン交流会をしました。ぼくはずっと楽しみにしていました。交流会ができて、とても楽しかったです。ぼうぜ小学校のしょうかいを聞いてみると、どの教室からも海が見えるそうです。そんな学校があるなんて、すごいなと思いました。夏の遊びが海で遊ぶことだときいて、いいなと思いました。オンラインで話すだけの交流じゃなく、会いに行きたいなと思いました。

ぼうぜ小学校とのオンライン交流会

三年

ぼうぜ小学校とオンライン交流会をしました。オンライン交流会ははじめきんちようしました。はじめにじょうかいをしました。ぼうぜ小学校の3年生の子にもわたしと同じ肉食動物を好きな子がいて、安心しました。ぼうぜ小学校は、ちくさ小学校とちがい、海にかこまれた所にある小学校です。ぼうぜ小学校の子たちにクイズを出してもらいました。ぼうぜには、ぼうぜタワーというタワーがあるそうで、びっくりしました。

ぼうぜ小学校の校しゅには、四十年前にかかれた魚の絵があるそうです。そんな前に書かれた絵のこつているなんて、おどろきました。夏にはわたしたちは川で遊ぶけど、ぼうぜ小のみんなは海に行く聞いて、いいなと思いましたが、ぼうぜに行つてみたいと思いました。



楽しめたカヌーとダム

四年

波賀の子とはじめてカヌーをしました。わたしはさいしよ、カヌーがこわかつたし、すすみたい方向に行けなかつたので、すくいやになりまし。でもどんどんやつていくとすすみたい方向に行けるようになったので、もううれしくなりました。そして波賀の子といつしよに写真をとりました。写真をとつたあと、橋のほうへ行きまし。たどりつくには時間がかかりました。橋の下で少しきうけいし、それからさいしよいた位置にもどつて自由にこぎました。カヌーどうしぶつかることもありましたが楽しかったです。つぎに、はんのみんなとおべんどうを食べました。波賀の子と話していると、たん生日が一日ちがいの子がいました。それから話がもりあがつてなよくなりました。波賀の子となよくなるこができてうれしかったです。お昼から引原ダム見学に行きました。引原ダムは、昔、引原村があつたから引原ダムというそうです。作るのに五年かかつたと聞きました。ダム

の水を流すときにサイレンをならすことや、姫路城の高さよりダムの深さのほうが深いとはじめて知つてびっくりしました。それからダムの水を流すしくださいました。水がかかつてきました。すずしくなりました。さいごにダムの中にはいりました。とてもさむくてこわかつたです。コウモリは一びきもいませんでした。ゲジゲジがたくさんいて気持ちわるかつたです。かいだんがとても長かつたです。ダムのことを教えてくださった人にお礼を言つて、校長先生のお話を聞いて、波賀の子とおわかれをし

楽しめた自然学校

五年

一番楽しかつたのは、ゴルフをしたことです。ゴルフは初めてで、穴の中にちゃんと入る心配でした。でもゴルフが一番楽しみだつたので順番まだかなと思ひながら、自分の番になるまで待ちました。いっぱい練習をしてコースにでました。先生が、「三十回くらい打つて、穴に入るといいね。」と言いました。私は、十五回打つて入りまし。コースに出て、ちゃんと穴に入つてうれしかったです。

です。

自然学校で一番しんどかつたのは、東山登山でした。東山ウオーラリーもしんどかつたけれど、東山を登るときは崖があり、急な坂を登らないといけなかつたのでとてもしんどかつたです。しかし、頂上に着くととてもはればれとした気持ちになりました。展望台から見る景色は、とてもキレイでした。展望台からは、「三室山」「日名倉山」「後山」が見えました。千種の山が見えて、少し千種が恋しくなりました。私は、わからなかつたけれど、「瀬戸内海」と「氷ノ山」が見えるそうです。一番思い出に残つたことは、四日目のキャンドルサーピスです。指導補助員さんが、「マネしてね。」

といったので、みんなが真似しなくていいと思うとこで真似をしていたので笑つてしまいました。ダンスもおもしろかつたです。キャンドルサーピスはとっても盛り上がりました。キャンドルサーピスの最後になぜか涙が出てきました。他の子も泣いていました。自然学校でたくさんがはつたので自然と涙が出たんだと思います。私は、自然学校が終わつたら、波賀小学校のみんなと会えなくなると思つていました。けれど、十月になつたらまた会えると聞いてうれしくなりました。

私は、自然学校で、波賀小学校の子とつても仲良くなれたとおもいます。はじめは、話をするのも緊張したけれど、今は、何でも話ができます。友だちがふえてうれしくなりました。学校の勉強も一緒にできたら楽しいだろうなと思ひました。また波賀小学校のみんなと活動したいです。

お花をいただきました

地域の方からお花をたくさんいただき、各教室や玄関に飾らせていただきました。お陰で、学校が明るく華やかになりました。ありがとうございました。

